S:資源に D:出して G:ゴミ s:削減

集められた古着はどこへ行く?

回収された古着が、その後どのように再利用・資源化されているのか。環境課職員と大学生アルバイトが、知立市で回収した古着のリユース・資源化に携わる株式会社鈴六を取材しました。

捨てられる衣類から、循環する資源へ。

回収された古着は、再使用されるだけでなく、ウエスや自動車部品の原材料などにも活用されています。

Q1 回収された古着はすべて資源化できるのでしょうか?

97%が**資源化**されています。古着に紛れて回収されたビニールやプラスチック、ウエスで裁断する際に出るボタンやファスナーは処分されます。

Q2 回収された古着のうち自動車部品の原材料として使用されるのは全体のどの程度の割合ですか?

古着の**35%**がフェルトに再生され、**自動車部品の原料**となっています。

Q3 古着を出す市民の皆さんに、気を付けてほしいことはありますか?

古着は、濡れたり汚れたりすると再利用や資源化が難しくなります。まだ着用できる衣類を、「**タンスにしまえる状態**」(濡れや汚れのない状態)で、異物を混ぜず回収へ出していただくことが大切です。

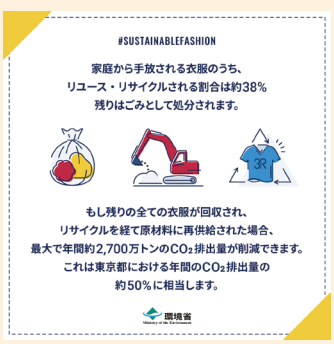
Q4 ウエスとは何ですか?

ウエスとはリサイクル素材の掃除用の布のことです。回収された古着のうち12%がウエスとして再利用されています。

【環境課からのお知らせ】

市内**15か所**に古着回収ボックスが設置されています!まだ着られる衣類は、濡れたり汚れたりしないようにして回収ボックスへ。身近な古着回収をぜひご活用ください!

▲市ホームページ

大学生アルバイトの取材メモ

古着にはさまざまな活用方法があることを知り、物を大切に使うことの重要性を改めて感じました。また、知立市内に古着の回収ボックスが多く設置されていることを、今回初めて知りました。まだ着られる衣類をごみとして捨てず、回収ボックスを利用する人が増えてほしいと思いました。